



2022年3月11日

各位

会社名 株式会社中京医薬品
 代表者名 代表取締役社長 米津 秀二
 (STANDARD・コード4558)
 問合せ先 取締役 飯田 亨
 電話番号 (0569) 29-0202

第三者割当による行使価額修正条項付第1回新株予約権に係る 支出予定時期の変更に関するお知らせ

当社は、2020年8月7日付「第三者割当による行使価額修正条項付第1回新株予約権の発行に関するお知らせ」にて公表いたしました第三者割当による行使価額修正条項付第1回新株予約権（以下「本新株予約権」という。）の発行により調達する資金の支出予定時期について、本日開催された取締役会において、下記のとおり変更することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、2020年8月7日付「第三者割当による行使価額修正条項付第1回新株予約権の発行に関するお知らせ」のとおり、調達資金の使途につきましては①除菌用アルコールジェル(中京マジックジェル等)の製造設備の更新、②本社物流倉庫及び売水事業部門(アクアマジック事業)物流倉庫の建替、③本社屋および半田ウォーターショップの建替にて支出予定時期を各々、2021年4月～2022年3月にて予定していました。

しかしながら、いっこうに終息がみえない新型コロナウイルスの感染状況の影響もあり建築資材や建築業界の人手不足等による建設費の高騰により慎重に設備計画を見直す必要が余儀なくされました。また、コーポレートガバナンス・コードにも求められています気候変動、環境への配慮に対応すべく再生可能エネルギー(太陽光発電等)設備や電気自動車の充電設備など将来を見据えた新たな設備の検討も必要となりました。さらに、平時でも定着しつつある在宅勤務やリモート会議、サテライトオフィス勤務(施設利用型勤務)などオフィスの在り方について当社も考慮する必要があり、従来とは異なる考え方、制度、管理方法などの適正なルール作りも必要と考えております。また、①除菌用アルコールジェル(中京マジックジェル等)の製造設備の更新についても海外からの製造設備部分が国内外の新型コロナウイルスの感染状況の影響により仕様や詳細設計ならびに商談等の支障も伴い計画の見直しが余儀なくされています。

こうした現状と将来に亘る外部環境の変化の中で調達しました資金使途の支出予定時期につきまして、慎重に計画を再検討するべきと判断し支出予定時期を2025年9月末日として変更することを決定いたしました。

2. 変更の内容

変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

具体的な使途	金額(円) (内、充当済み金額)	支出予定時期
① 除菌用アルコールジェル(中京マジックジェル等)の製造設備の更新	50,000,000 (0)	<u>2021年4月～2022年3月</u>

② 本社物流倉庫及び売水事業部門（アクアマジック事業）物流倉庫の建替	150,000,000 (0)	<u>2021年4月～2022年3月</u>
③ 本社屋および半田ウォーターショップの建替	<u>314,220,000</u> (0)	<u>2021年4月～2022年3月</u>

(変更後)

具体的な用途	金額 (円) (注1) (内、充当済み金額)	支出予定時期
① 除菌用アルコールジェル(中京マジックジェル等)の製造設備の更新	50,000,000 (0)	<u>2022年8月～2025年9月</u>
② 本社物流倉庫及び売水事業部門（アクアマジック事業）物流倉庫の建替	150,000,000 (0)	<u>2022年8月～2025年9月</u>
③ 本社屋および半田ウォーターショップの建替	<u>239,424,000</u> (0)	<u>2022年8月～2025年9月</u>

(注1) 新株予約権の発行に伴う手取り額は当初514,220千円を想定していましたが、439,424千円となりました。なお、調達資金は具体的な用途に充当するまで、当社の取引先金融機関の口座にて適切に保管しています。また、調達額からの不足する部分については、自己資金や銀行借入等により充当する予定です。

3. 今後の見通し

本件の変更による2022年3月期の業績に与える影響はないものと考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

【ご参考】

本新株予約権の発行に関する詳細につきましては、2020年8月7日付「第三者割当による行使価額修正条項付第1回新株予約権の発行に関するお知らせ」をご参照ください。

以上